



分子病態病理セミナー & 脳研・高度先進合同セミナー

日時：平成19年3月27日（火） 17:00～18:30

場所：基礎第3講義室（脳研1階奥）

<帰国報告>

アルツハイマー病（AD）脳におけるcAMP特異的 phosphodiesterase（PDE4）の発現

森 文秋（脳研・分子病態部門）

要旨：バルセロナ生物医学研究所神経化学分野において、AD、Braak stage I-II および正常対照の凍結脳切片を用い、PDE4（A, B, D）mRNAの発現を細胞レベルで検討した結果について報告する。

（発表15分、討論10分）

<特別講演>

多様な機能をもつTGF- β ファミリーの細胞内情報 伝達機構

村上 賢 教授（麻布大学獣医学部分子生物学）

要旨：TGF- β ファミリーは、広範な細胞から分泌され数多くのメンバーからなるタンパク質であり、細胞増殖抑制、成熟、分化など動物の様々な生命活動を制御する重要な因子である。その分子作用機序については、標的細胞膜に存在するI型とII型受容体への結合、続いて起こる情報伝達因子であるSmad複合体のリン酸化、そして標的遺伝子の転写調節という比較的簡単なモデルが提唱されているに過ぎない。マスト細胞を中心に私たちが調べてきたTGF- β ファミリーの作用機序の一端を紹介したい。

（発表50分、討論15分）

Information :

鬼島 宏（内5028）、若林孝一（内5130）、伊東 健（内5158）

どうぞお気軽に御参加下さい。学生の参加も大歓迎です。